



各 位

2022 年 10 月 6 日

株式会社イオンファンタジー
代表取締役社長 藤原 徳也
(コード番号 4343 東証プライム市場)
問合せ先:取締役 兼常務執行役員 管理統括
兼リスクマネジメント担当
井関 義徳
(電話 043-212-6203)

(訂正)2023 年2月期第2四半期決算補足資料

昨日 10 月 5 日 15 時に開示いたしました「2023 年2月期第2四半期決算補足資料」に一部誤りがございましたので、下記の通り訂正いたします。訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

「2023 年 2 月期第 2 四半期決算補足資料」 3 ページ目
(訂正前)売上高は前年同期比24. 4%増、営業利益黒字回復
経常利益は1,629百万円の黒字

(訂正後)売上高は前年同期比24. 4%増、営業利益黒字回復
経常利益は1,331百万円の黒字

以下、訂正後の資料全文

2023年2月期第2四半期

決算補足資料



目次

株式会社イオンファンタジー

1. 2023年2月期第2四半期 連結決算概要
2. 2023年2月期第2四半期 重点取組み概要
 - ① 国内事業
 - ② 中国事業
 - ③ アセアン事業
3. 2023年2月期 連結業績予想

【参考資料】 単体資料





2 0 2 3 年 2 月 期 第 2 四 半 期

連結決算概要

2023年2月期第2四半期連結業績

売上高は前年同期比24.4%増、営業利益黒字回復
 経常利益は1,331百万円の黒字

2023年2月期 第2四半期連結累計期間

(2022年3月1日～2022年8月31日)

(単位：百万円、%)

	2022年2月期 第2四半期累計	2023年2月期 第2四半期累計	前年同期比 増減率	前年同期比 増減額
売上高	28,193	35,079	24.4	+6,886
売上総利益	△ 98	3,243	—	+3,341
営業利益	△ 2,579	296	—	+2,876
経常利益	△ 2,862	1,331	—	+4,194
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△ 3,501	△ 316	—	+3,185
1株当たり 四半期純利益	△177.19円	△16.00円	—	+161.20円

※経常利益に為替差益1,258百万円を計上

セグメント情報

アセアン事業の営業利益は過去最高益を達成

2023年2月期 第2四半期連結累計期間
(2022年3月1日～2022年8月31日)

(単位:百万円、%)

		国内	海外		海外計	連結調整	連結計
			中国	アセアン			
売上高	実績	28,382	2,613	4,084	6,697	△ 1	35,079
	前年同期比増減率	+19.7	△ 34.6	+663.1	+47.9	—	+24.4
営業利益	実績	808	△ 1,196	685	△ 511	0	296
	前年同期比増減額	+2,404	△ 726	+1,198	+471	0	+2,876

セグメント情報

第2四半期会計期間の営業利益は622百万円の黒字

2023年2月期 第2四半期連結会計期間
(2022年6月1日～2022年8月31日)

(単位:百万円、%)

		国内	海外			連結調整	連結計
			中国	アセアン	海外計		
売上高	実績	14,863	1,831	2,225	4,056	0	18,918
	前年同期比増減率	+19.1	△ 22.2	+4,259.3	+68.6	—	+27.2
営業利益	実績	764	△ 493	352	△ 141	0	622
	前年同期比増減額	+1,318	△ 540	+644	+103	20	+1,441

連結貸借対照表

(2022年8月末現在)

連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

	2022年2月期末		2023年2月期 第2四半期末		前期末比 増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	10,919	21.3	14,234	26.3	+3,314
固定資産	40,315	78.7	39,889	73.7	△ 426
資産合計	51,235	100.0	54,124	100.0	+2,888
流動負債	31,509	61.5	35,673	65.9	+4,163
(短期借入金・1年内含む)	22,238	43.4	24,807	45.8	+2,569
固定負債	7,884	15.4	7,229	13.4	△ 654
(長期借入金)	1,779	3.5	1,311	2.4	△ 467
負債合計	39,393	76.9	42,902	79.3	+3,508
純資産合計	11,841	23.1	11,221	20.7	△ 620
負債純資産合計	51,235	100.0	54,124	100.0	+2,888

連結キャッシュフロー計算書

2023年2月期 第2四半期連結累計期間
(2022年3月1日～2022年8月31日)

(単位:百万円)

	2022年2月期 第2四半期	2023年2月期 第2四半期	前期比 増減額
営業活動キャッシュフロー	466	2,559	+2,092
税金等調整前当期純利益	△ 3,945	532	+4,478
減価償却費	5,341	5,073	△ 267
法人税等の支払額	△ 303	△ 116	+187
投資活動キャッシュフロー	△ 3,764	△ 2,498	+1,265
有形固定資産取得による支出	△ 3,398	△ 2,074	+1,323
財務活動キャッシュフロー	3,349	1,482	△ 1,867
短期借入金の純増減額	5,635	3,947	△ 1,687
長期借入金の純増減額	△ 1,207	△ 1,126	+80
配当金の支払額	△ 296	△ 98	+197
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 52	324	+376
現金及び現金同等物の増減額	0	1,867	+1,867
現金及び現金同等物の期首残高	5,718	5,986	+268
現金及び現金同等物の期末残高	5,718	7,854	+2,136



2023年2月期第2四半期

重点取組み概要



第2四半期 セグメント別トピックス

国内事業	<ul style="list-style-type: none">・ 第2四半期会計期間は営業利益764百万円の黒字化・ カプセルトイ専門店「TOYS SPOT PALO」出店加速・ プライズ部門が売上を牽引 映画関連景品やキッズプライズ部門が好調・ NEWモーリーファンタジーモデルを含む4店舗の活性化を実施・ 環境に配慮し、遊戯機械のLED化を完了
中国事業	<ul style="list-style-type: none">・ 新業態「莫莉游育運動館」オープン
アセアン 事業	<ul style="list-style-type: none">・ 4カ国で営業利益黒字化・ フィリピンは上半期累計で過去最高益を更新・ マレーシアにカプセルトイ専門店を初出店

店舗数の状況（2022年8月末日現在）

当第2四半期連結累計期間は新規出店60店舗、閉店19店舗
2022年8月末日現在の店舗数981店舗（FC等10店舗含む）

今期の出店数および2022年8月末日現在 国別業態別店舗数

（単位：店舗数）

	従来業態			戦略的小型店				計	当期 新店
	Mollyfantasy	kidzoona	その他	TOYS SPOT PALO	PRIZE SPOT PALO	Tiny モーリー ファンタジー	その他		
日本	390	4	33 (1)	111	11	0	0	549 (1)	44
中国	133 (6)	47	13	0	0	0	4	197 (6)	4 (1)
マレーシア	47	29	13	1	0	13	0	103	4
タイ	4	24	0	0	0	3	0	31	1
フィリピン	0	50	0	0	0	0	0	50	3
インドネシア	0	30	2	0	0	0	0	32	1
ベトナム	5	8	1	0	0	1	1	16	3
カンボジア	1 (1)	2 (2)	0	0	0	0	0	3 (3)	0
アセアン	57 (1)	143 (2)	16	1	0	17	1	235 (3)	12
海外計	190 (7)	190 (2)	29	1	0	17	5	432 (9)	16 (1)
合計	580 (7)	194 (2)	62 (1)	112	11	17	5	981 (10)	60 (1)
業態合計	836 (10)			145					



2023年2月期第2四半期

重点取組み概要

①国内事業



【国内事業】 第2四半期 国内出店数

カプセルトイ専門店 TOYS SPOT PALO を中心に計 25 店舗出店



モーリーファンタジー



新規出店 **2**
(上半期5、累計390店舗)



カプセルトイ専門店



新規出店 **16**
(上半期30、累計111店舗)



プライズ専門店



新規出店 **7**
(上半期9、累計11店舗)

【国内事業】 既存店活性化

店内内装・設備を一新し、スタッフの再教育を実施



堺北花田店をNEWモデルに活性化



スタッフによる手品など
プラスαのサプライズを演出

活性化店舗数 **4 店舗**
(上半期累計 9店舗)

【国内事業】 イオングループ外物件への出店

モーリーファンタジーのイオングループ外物件への出店を進める



外部出店数



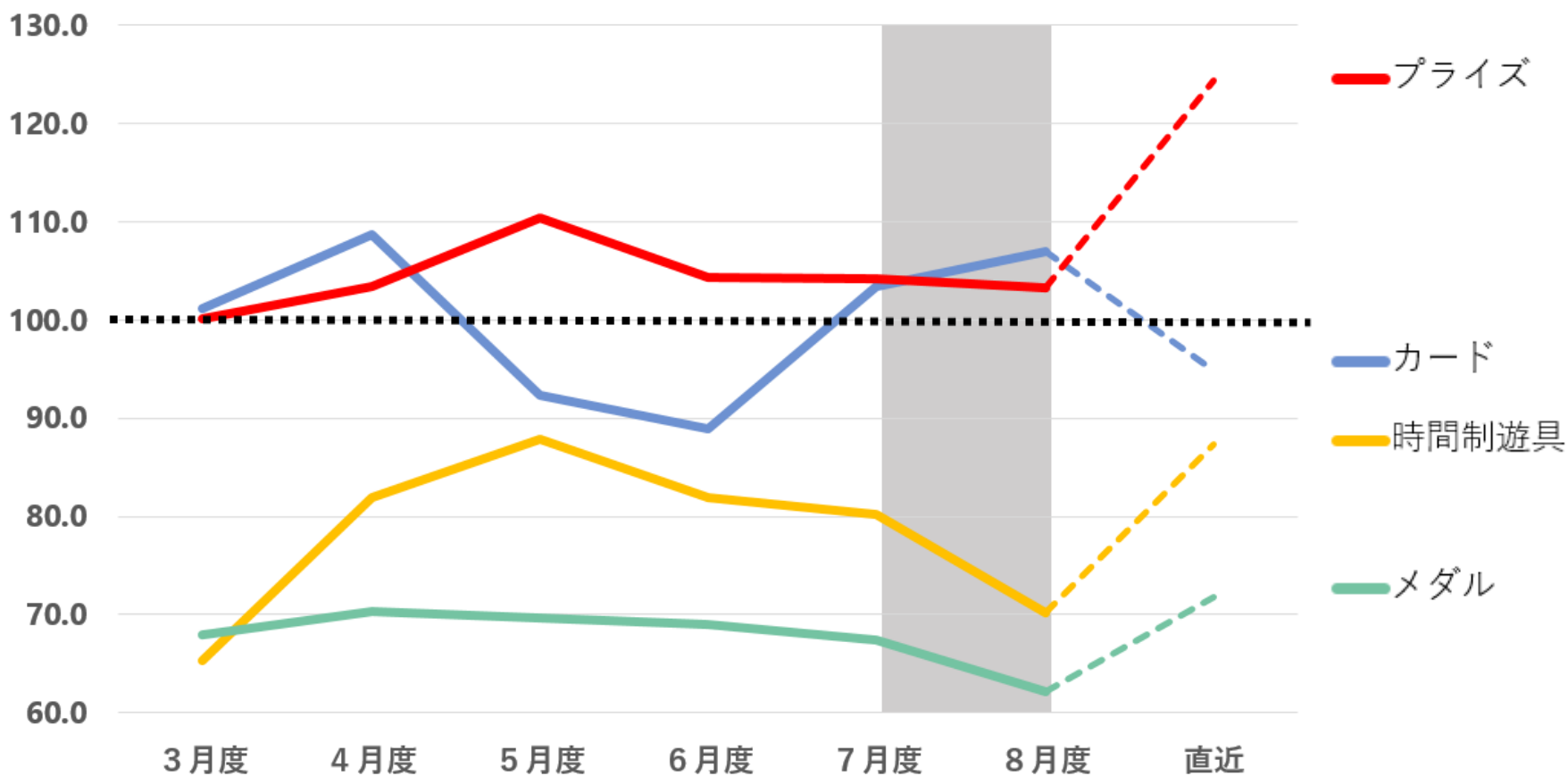
2 / 2店舗中

モーリーファンタジーニトリモール枚方店
(ニトリモール初出店)

(上半期累計 5 / 5店舗)

【国内事業】 部門別売上高既存店2019年同期比推移

7月下旬～8月中旬に新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けるが、
8月下旬から回復基調



【国内事業】 プライズ部門

プライズ部門が全体の売上を牽引
映画が話題となったONE PIECE や当社限定プライズ景品を展開



ONE PIECE FILM RED DXF
~THE GRANDLINE LADY~vol.1



ファン投票で選ばれた
「お〜いお茶くん」コラボ

プライズ部門売上高
既存店前年同期比 **118.0%**
(上半期累計 116.4%)

【国内事業】 プライズ部門

お子さま向けのキッズプライズが売上を牽引



小さなお子さまでもとれやすい
人気の小型クレーンブース



SNSでブームのアースグミ

キッズプライズ売上高
既存店前年同期比 **138.4%**

(上半期累計 134.6%)

【国内事業】 カプセルトイ部門

カプセルトイ専門店 TOYS SPOT PALO 累計 111 店舗出店
2019年比 541.3% と大きく伸長



でるぞ！えだ豆＜伝説の復活編＞など
オリジナル商品を開発・展開

シネマ融合型店舗を初出店
(イオンシネマ桑名内)

カプセルトイ部門
売上高前年同期比 **162.5%**
(上半期累計 170.3%)

【国内事業】 メダル部門

夏休み期間にメダルイベント「大涼まつり」を開催



メダル部門売上高
既存店前年同期比 **118.1%**
(上半期累計 118.0%)

【国内事業】 カード部門

好調なカード部門では当社限定イベントを毎月企画



カード部門人気No.1ポケモンメザスタ

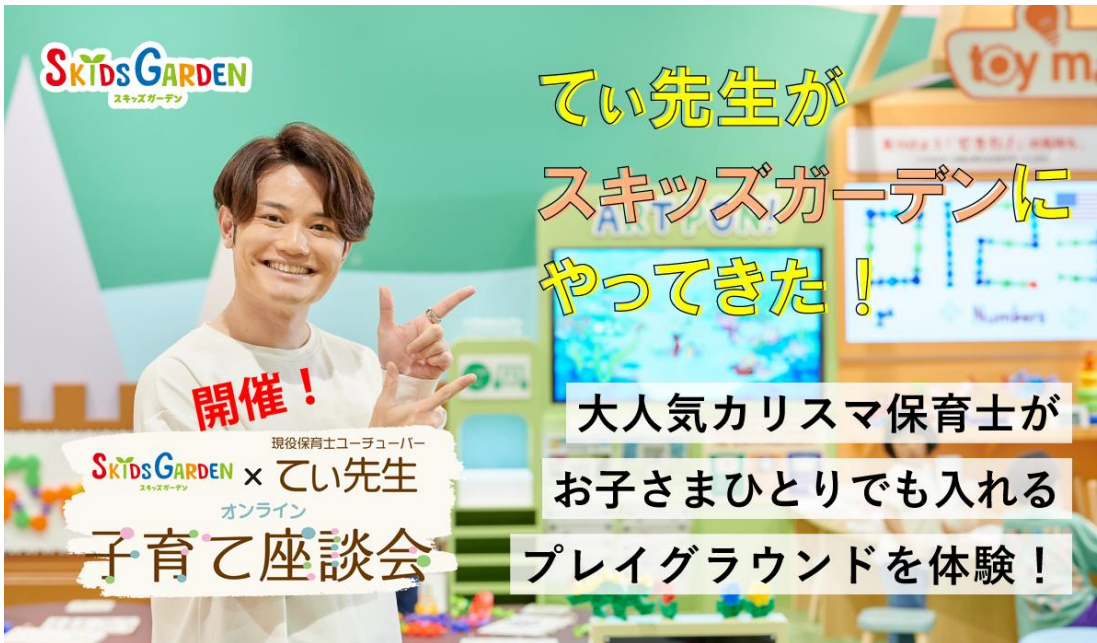


スーパードラゴンボールヒーローズ

カード部門売上高
既存店前年同期比 **121.0%**
(上半期累計 133.4%)

【国内事業】 時間制遊具部門

現役保育士「てい先生」をスキッズガーデンのプロモーションに起用



SKIDS GARDEN
スキッズガーデン

てい先生が
スキッズガーデンに
やってきた！

開催！
現役保育士YouTuber
SKIDS GARDEN × てい先生
オンライン
子育て座談会

大人気カリスマ保育士が
お子さまひとりでも入れる
プレイグラウンドを体験！

子育て中のパパママ層にファンが多いてい先生

SKIDS GARDEN
スキッズガーデン



プロモーション動画は
Youtube、Twitter、
Instagram で拡散

時間制遊具部門売上高
既存店前年同期比

139.8%

(上半期累計 145.2%)

【国内事業】 体感部門

装飾物を強化し「よくばりパス」を全国410店でコーナー化
7月にプレゼントキャンペーン実施



視認性の高いデザインの装飾



よくばりパス既存店前年比

165.5% → 192.1%
(コーナー化前) (コーナー化後)

【国内事業】 会員制度

「モーリーフレンズDX」新規会員獲得のため
会員限定キャンペーンを強化し、会員数が増加

Molly Friends DX
モーリーフレンズDX

家族みんなで
ポイントをためよう!

更新なしで使える!
おトクに使える!

カード会員

- 小学校6年生以下
モーリーフレンズDXカード
- 55歳以上
プレミアムメンバーズカード

アプリ会員

- モーリーフレンズDXアプリ



6月には月間を通じて
会員限定キャンペーンを実施

小学生以下・55歳以上のカード会員と、
アプリ会員の3種類

会員数

42万人 → 56万人

(2月末時点)

(8月末時点)

【国内事業】 新業態

7月にキッズアスレチッククラブ「ビヨンド」 2号店をオープン



ビヨンド岐阜店
(マーサ21内出店)

【国内事業】 オンライン事業

「ホロライブ」「五等分の花嫁」など人気IP景品が売上に寄与



オンライン事業売上高
既存店前年同期比

83.0%

(上半期累計 78.8%)

【国内事業】 温浴事業

OYUGIWA海老名では
ファミリー層向けのイベントを毎月開催



9月に2号店
OYUGIWA浜松市野店を開業

温浴事業売上高
既存店前年同期比

148.2%

(上半期累計 139.0%)

【国内事業】

キャラクターライセンスビジネス

「モーリーオンライン×いちあっぷ プライズ化コンテスト」を主催
最優秀賞「こっぺぱんみたいな猫」を8月に初プライズ化



9月より、クリエイターと企業をマッチングさせる
キャラクター特化型プラットフォーム「キャラis」運営開始

【国内事業】 省エネルギー化

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



8月末までに蛍光灯使用機械14,645台のLED化工事を完了



使用電力量7%削減(2018年度比)
CO₂排出量年間約2,309t-CO₂削減

電気工事士資格を持つ
当社メンテナンススタッフが工事を実施

【国内事業】 イオンファンタジートップセミナー

将来の経営を担う人材育成のため、選抜メンバーの教育を実施
第2期生9名の育成を完了



**経営に関する基礎教育や、新規事業を企画する課題に挑戦
これまでに累計21名を教育**



2023年2月期第2四半期

重点取組み概要

② 中国事業

③ アセアン事業



海外の業績

アセアン事業4カ国で営業利益黒字化
中国事業ではゼロコロナ政策の行動規制継続で厳しい環境が続く

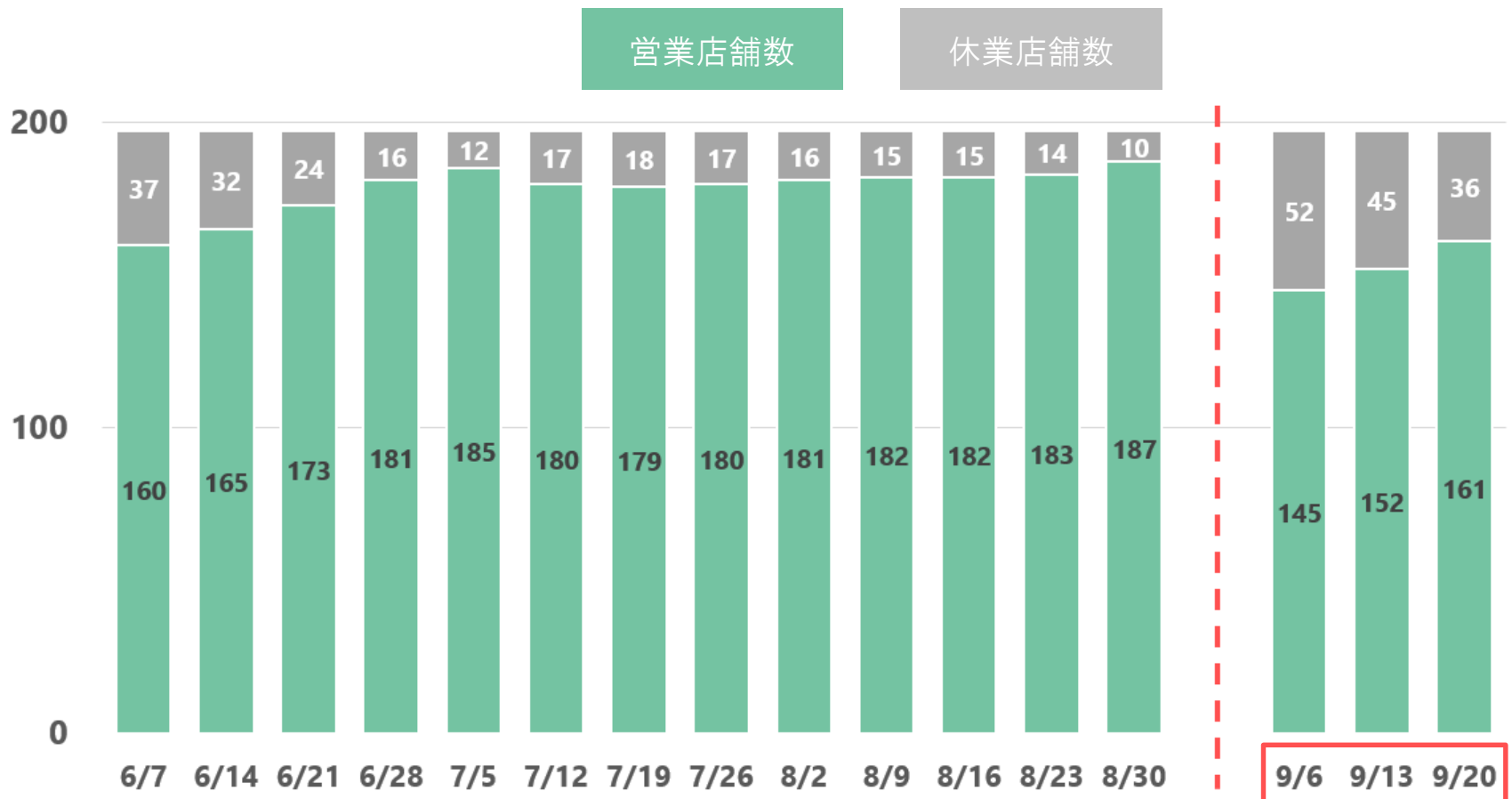
<国別業績 2023年2月期連結・第2四半期累計期間>

(単位:百万円、%)

	中国		マレーシア		タイ		フィリピン		インドネシア		ベトナム		アセアン計	
	前年	当年	前年	当年	前年	当年	前年	当年	前年	当年	前年	当年	前年	当年
売上高	3,994	2,613	240	1,477	51	326	0	1,154	154	667	88	457	535	4,084
店舗利益	△ 41	△ 668	△ 127	307	△ 26	15	5	497	17	170	△ 29	168	△ 159	1,158
販管費	428	527	96	171	36	44	72	87	75	104	54	64	335	473
営業利益	△ 469	△ 1,196	△ 224	135	△ 62	△ 29	△ 66	409	△ 58	65	△ 83	104	△ 495	685
既存店売上 対2019年伸び率	+14.3	△ 52.2	△ 60.7	△ 0.4	△ 81.5	△ 54.1	-	+22.4	△ 41.6	+6.9	△ 37.3	+9.1	△ 72.2	△ 11.5

【中国事業】 週別営業店舗数

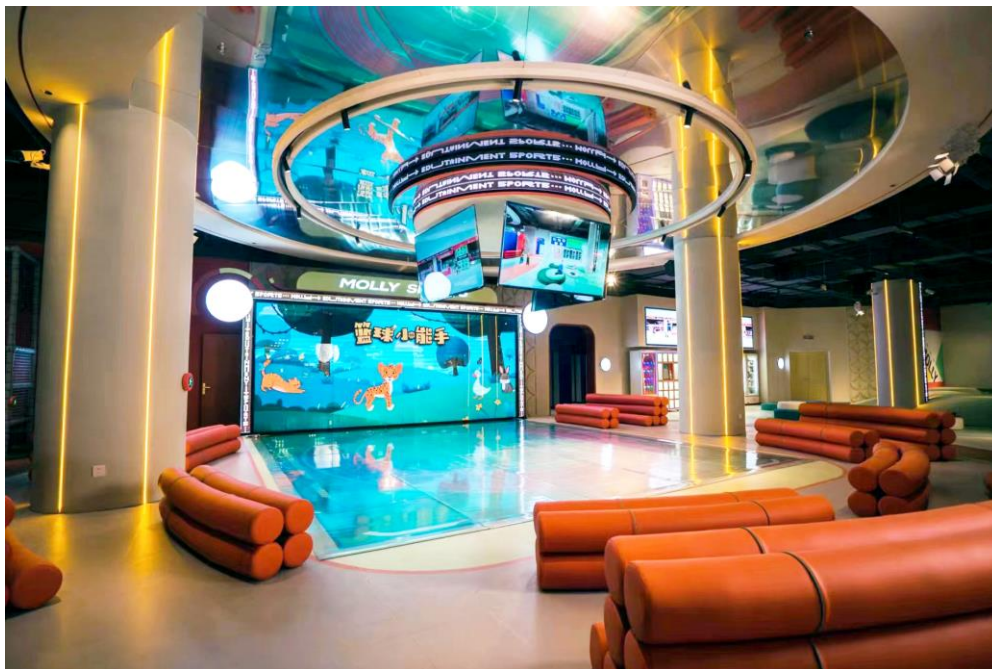
当第2四半期売上高既存店2019年同期比58.3%



秋の党大会にむけ、外出規制や2日に1回のPCR検査など規制が強化傾向

【中国事業】 新業態

「遊び×運動」をテーマにした「莫莉游育運動館」
中国・武漢に7月オープン



子どもの運動不足が社会問題化し
入学試験に体育の科目が追加されるなど
保護者の関心も高い

【中国事業】 ライブ販売

TikTok等のSNSで商品を訴求し、
動画からそのまま購入に繋げるライブ販売を導入

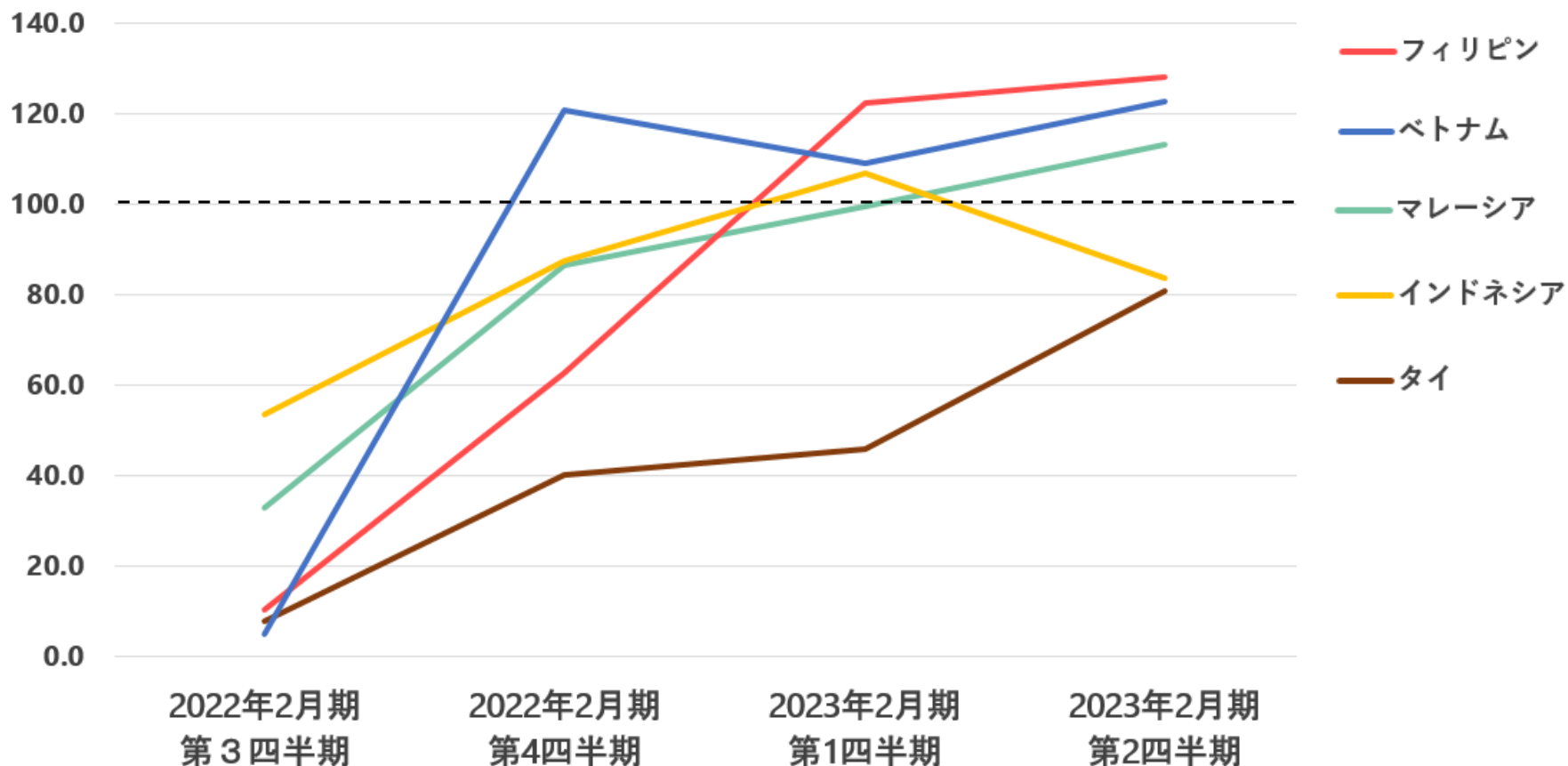


当社アプリ上でライブ販売を実施、
3時間のライブ販売で2.6万元(約50万円)の販売実績

【アセアン事業】 売上高既存店2019年度同期比推移

第2四半期アセアン既存店売上計は108.5%と好調

	2022年2月期 第3四半期	2022年2月期 第4四半期	2023年2月期 第1四半期	2023年2月期 第2四半期
アセアン計	25.2	76.1	88.8	108.5



【アセアン事業】
売上高既存店2019年同期比
(第2四半期会計期間)



フィリピン **128.2%**

7月まで学校のオンライン授業が
続き、平日の売上が増加



ベトナム **122.6%**

幼稚園や学校などの
団体誘致を再開し集客に繋げる

【アセアン事業】
売上高既存店2019年同期比
(第2四半期会計期間)



マレーシア **113.3%**

人気のポケモンガオーレや
太鼓の達人イベントを開催



インドネシア
83.5%

ジャカルタ州でブースター接種が
モール入場条件に追加され集客に響く



タイ
80.7%

5月以降、政府の規制緩和が進み
客単価が向上するも回復途上

【アセアン事業】 カプセルトイ専門店

マレーシアでカプセルトイ専門店を初出店



カプセルトイ専門店 海外1号店
TOYS SPOT FANTAZIA

中期経営計画 4つの施策 (2023年上半期の進捗)

<p>あそび場の進化と拡大</p>	<ul style="list-style-type: none"> <div style="background-color: #cccccc; padding: 2px 5px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">戦略的小型店</div> <ul style="list-style-type: none"> ・当期累計41店舗新規出店 <div style="background-color: #cccccc; padding: 2px 5px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">国内店舗活性化</div> <ul style="list-style-type: none"> ・2店舗をNEWモーリーファンタジーモデルへ <div style="background-color: #cccccc; padding: 2px 5px; display: inline-block;">新業態</div> <ul style="list-style-type: none"> ・莫莉游育運動館、ビヨンド2号店
<p>ポートフォリオマネジメントへのシフト</p>	<ul style="list-style-type: none"> <div style="background-color: #cccccc; padding: 2px 5px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">外部出店</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ニトリモール、エコールなどに初出店 ・外部出店比率40.1%(国内・海外合計)
<p>フルデジタル化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <div style="background-color: #cccccc; padding: 2px 5px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">自社会員制度</div> <ul style="list-style-type: none"> ・モーリーフレンズDX会員数56万人 ・莫莉幻想新会員小プログラム会員数110万人
<p>成長を支える 人財・組織・風土改革</p>	<ul style="list-style-type: none"> <div style="background-color: #cccccc; padding: 2px 5px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">人財</div> <ul style="list-style-type: none"> ・イオンファンタジートップセミナー第2期修了 <div style="background-color: #cccccc; padding: 2px 5px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">風土改革</div> <ul style="list-style-type: none"> ・パーパス、サステナビリティ方針制定 ・「ハグくみ休暇」「ドナー休暇」などの導入による福利厚生の実現



2 0 2 3 年 2 月 期

連結業績予想

2023年2月期 連結業績予想

前回（2022年4月8日）の開示より修正はございません

（単位：百万円、％）

	2022年2月期 実績	2023年2月期 予想	前期 増減率	前期 増減額
売上高	60,170	78,900	31.1	+18,729
営業利益	△ 3,408	2,600	—	+6,008
経常利益	△ 3,385	1,700	—	+5,085
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 4,507	400	—	+4,907
1株当たり当期純利益	△228.07円	20.24円	—	+248.31円
1株当たり配当金	20.00円	20.00円	—	±0円

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として、約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等には様々な要因により、大きく異なる可能性があります。





单体资料

2023年2月期第2四半期の業績（単体）

2023年2月期第2四半期連結累計期間（単位：百万円、％）

	2022年2月期 第2四半期	2023年2月期 第2四半期	前年同期比 増減率
売上高	23,720	28,382	19.7
売上総利益	103	2,754	2,551.9
販売管理費	1,699	1,945	14.5
営業利益	△ 1,595	808	—
営業外損益	69	1,321	1,813.8
経常利益	△ 1,526	2,129	—
税引前 当期純利益	△ 2,416	343	—
当期純利益	△ 2,121	△ 392	—

四半期毎の業績推移（単体）

（単位：百万円、％）

	2022年2月期				2023年2月期			
	第3四半期		第4四半期		第1四半期		第2四半期	
	実績	前年同期比 増減率	実績	前年同期比 増減率	実績	前年同期比 増減率	実績	前年同期比 増減率
売上高	12,280	△ 8.7	14,409	+10.7	13,519	+20.3	14,863	+19.1
売上総利益	223	—	1,570	+232.9	1,063	—	1,690	+665.3
販管費	935	+0.8	861	+5.4	1,019	+10.2	926	+19.5
営業利益	△ 712	—	708	—	44	—	764	—
営業外損益	317	—	205	+85.7	716	+326.0	718	+2,029.5
経常利益	△ 394	—	914	—	760	—	1,369	—
税引前利益	△ 563	—	△ 2,441	—	△ 539	—	883	—
四半期純利益	△ 568	—	△ 2,816	—	△ 810	—	418	—

会計上の売上高詳細（単体）

（単位：百万円、％）

	2022年2月期 第2四半期累計		2023年2月期 第2四半期累計		前年 同期比	既存店 2019年比
	実績	構成比	実績	構成比		
遊戯機械	19,928	84.0	23,235	81.9	116.6	84.9
商品（物販）	3,550	15.0	4,952	17.4	139.5	120.0
委託	42	0.2	44	0.2	105.7	—
その他	76	0.3	109	0.4	142.2	—
遊戯施設関係売上	23,598	99.5	28,342	99.9	120.1	89.6
その他売上高	121	0.5	40	0.1	33.0	65.4
売上高合計	23,720	100.0	28,382	100.0	119.7	89.5

※第2四半期累計の曜日調整後売上高既存店2019年比は93.8%となりました。

貸借対照表（単体）

2023年2月期 第2四半期連結累計期間

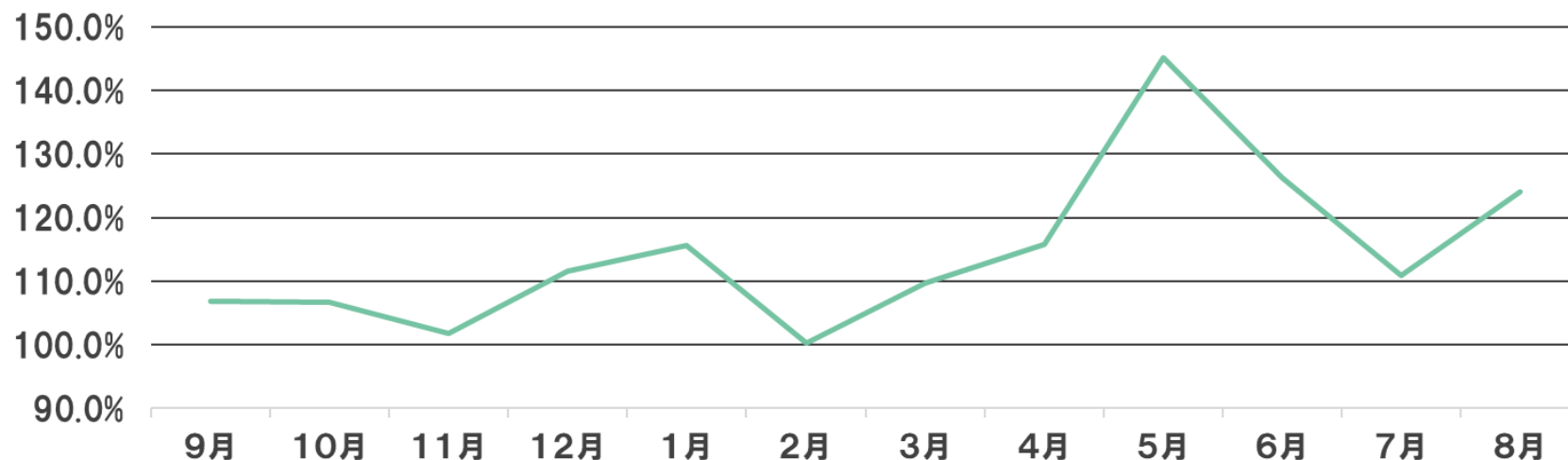
（単位：百万円、％）

	2022年2月期末 （前期末）		2023年2月期 第2四半期末		前期末比 増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	13,744	33.5	18,519	39.8	+4,775
固定資産	27,244	66.5	28,008	60.2	+764
資産合計	40,988	100.0	46,528	100.0	+5,539
流動負債	23,782	58.0	28,117	60.4	+4,335
固定負債	5,332	13.0	7,027	15.1	+1,695
負債合計	29,114	71.0	35,145	75.5	+6,030
純資産合計	11,873	29.0	11,382	24.5	△ 491
負債純資産合計	40,988	100.0	46,528	100.0	+5,539

既存店前年比の月次推移（単体）

既存店前年比 （単位：%）

既存店 前年対比	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度
既存比	106.9	106.6	101.7	111.6	115.6	100.2
既存店 前年対比	3月度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度
既存比	109.7	115.8	145.2	126.3	110.8	124.1

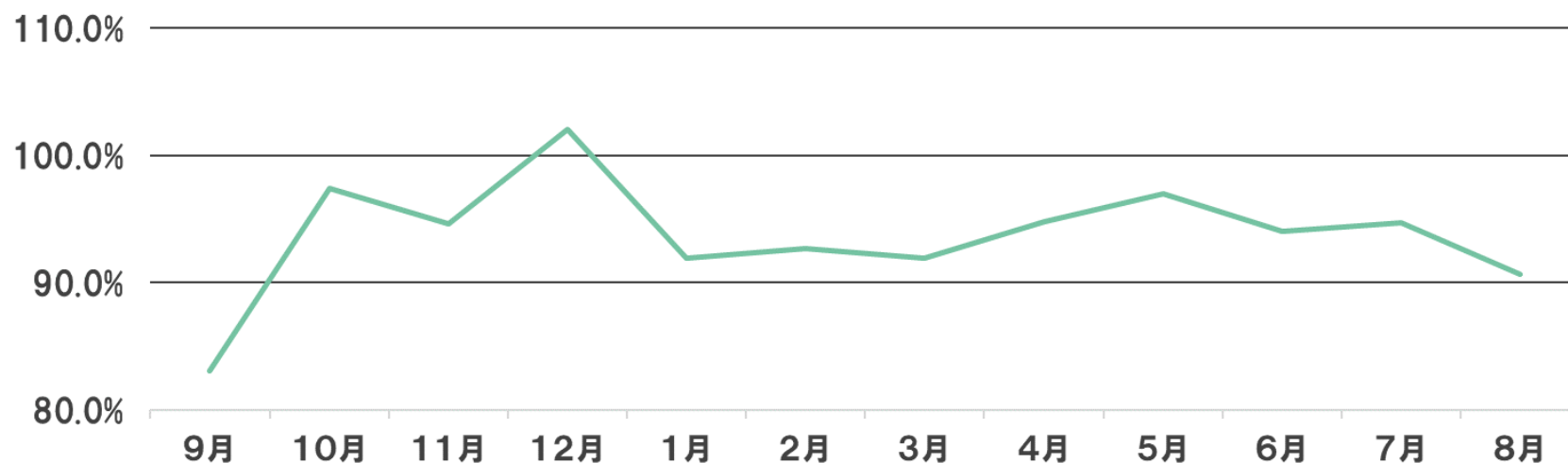


既存店2019年比の月次推移（単体）

既存店2019年比

（単位：%）

既存店 2019年対比	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度
既存比	83.1	97.4	94.6	102.1	91.9	92.7
既存店 2019年対比	3月度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度
既存比	91.9	94.8	97.0	94.1	94.7	90.7



部門別売上動向（単体）

（単位：%）

	2022年2月期				2023年2月期			
	第3四半期		第4四半期		第1四半期		第2四半期	
	売上高 構成比	既存 前年比	売上高 構成比	既存 前年比	売上高 構成比	既存 前年比	売上高 構成比	既存 前年比
時間制遊具	2.9	122.8	3.0	150.3	3.0	151.6	3.2	139.8
体感	5.7	98.0	5.4	117.9	5.7	119.4	5.6	113.0
カード	11.8	118.4	11.0	105.9	13.4	147.2	11.5	121.0
メダル	17.9	96.1	18.1	116.9	17.5	117.5	18.5	118.1
プライズ	55.2	96.6	55.8	103.5	53.2	114.5	54.1	118.0
シール	1.5	75.1	1.5	98.9	1.9	113.2	1.6	109.2
カプセルトイ	4.3	171.0	4.7	180.0	4.8	175.1	5.2	158.1
遊戯施設売上計	100.0	100.8	100.0	109.8	100.0	121.8	100.0	120.0